



人類はひとつ 世界中に友情の
橋をかけよう

MANKIND IS ONE- Build Bridges of Friendship
Throughout the World



会長 中江 亮 幹事 佐藤元伸 副会長・クラブ奉仕 川村徳男 職業奉仕 嶺岸光吉 社会奉仕 山口篤之助 国際奉仕 黒谷正夫 青少年奉仕 津田晋介

出席報告：会員75名 出席63名 出席率84.00% 前回出席率85.53% 修正出席71名 確定出席率93.42%

会員スピーチ

～クラブ創立記念～

津田晋介君



本日は我が鶴岡R.C.の創立記念の例会ですから平凡で面白くないロータリーについての愚見を述べたいと思います。

第1は会員増強委員会について

先般、3～4ヶ月前の理事会の席上、会長が会員増強委員長代理に対し、「今年度も既に半分以上過ぎたのに、未だ目標には程遠い状態である。ぜひとも目標達成に努力してもらわねばならない」と、語気鋭く迫った。この会長の熱意に応じて会員増強委員会が努力した結果、優秀な新入会員の加入を得て、目標がめでたく達成された。

私はこの事実に対し、複雑な感情を抱かざるを得なかった。相反する2つの感情である。

その1つは、会長の稀にみる旺盛な責任感に基く目標達成への熱意と、これに応えた会員増強委員会の努力に対する敬意である。

他の1つは、これに対する懐疑の念である。ロータリークラブのあるべき姿の考えれば、このような事はむしろ悲しむべき事態であり、目標を達成してよかったなどと喜んではいられない筈である。本来なら会員増強委員会は不要になるべきである。何故ならば、入会希望者が殺到して事務局の山下さんが応待に汗だくだくだになっているという状態こそロータリークラブのあるべき姿だからである。

然るに、会員の増強に奔走努力せねばならない現状は寒心に耐えないのである。

第2はスマイルボックスの運用について

此の頃、経済事情を反映してかスマイルボックスの入りが少ないように思われるが、このスマイルボックスに入る金の多い少ないかは、クラブ活動を左右するものであるから、決して軽視してはならないと思う。

スマイルボックスの運営には物心両面から考慮すべく、物的な面に於てはもっと入口を大きくしてスイスイと札が入り易くなるよう改善すべきである。心的な面に於ては、罰金というような運用を捨てて嬉しいことがあったときにスマイルするという点に徹底すべきであると考え。それには皆に公表すべき嬉しいことと、公表したくない嬉しいことの2つがあると思われる。前者については従前から行われてきたことなので、今後とも大いに拡大運用されるべきであり、これをパブリックスマイルというならば、後者はプライベートスマイルというべきもので、今後この方面の運用の拡大を図らねばならないと思う。

第3はロータリーの歌について

現在迄歌われてきたロータリーの歌は、歌う者、聞く者をして「ウツリ」させるという点において未だしの感があるように思われる。聞く者の心に響くような歌を考案する必要を痛感する次第である。

毎週開かれる例会場の傍を通る人々がロータリーソングを聞いて思わず立ち止って耳を傾けざるを得ないようなソングを、ガバナーは次期ガバナーに申し送りして実現に向けて一歩前進して頂きたいと思う。

スピーチの感想

石黒慶之助ガバナー

すばらしい発想のお話に敬服致しました。

会員増強についてはその通りだと思う。ロータリーに入会希望者がいないのは、種々困難な点もあります。これまでは年々減少するという状況で、前年度は全世界で増加率わずか0.8%。これではロータリーは衰微するだろうと向笠会長も懸命に拡大を図っておられます。バッチをつけて街を堂々と歩いている魅力のある会員が多勢いれば入会希望者が続々と出てくるのではないかと思います。

スマイルボックスについては、今年度中に入口を大きくし、次年度へ申し送ってはどうか。社会奉仕をしたり、交換学生を受け入れたるにも財源が必要です。会員の年会費では不足で、スマイルは大きな財源です。罰金という考え方でなく、喜びであり、名誉であるということをお願いしたい。山形県内のあるクラブでは、寄付をしたくても出づらいうという雰囲気を作っているところもあるが、あくまで喜びを周囲に分ち合うという意味でスマイ

庄内空港の建設を推進しましょう

ルボックスを活用して下さい。

ロータリーソングですが、私は日本の例会は堅苦しい、もっとリラックスした例会にしてほしいというを各地で申し上げてきました。したがってローカルカラーあるクラブ例会でよいと思う。「庄内

おぼこ」など民謡を歌っても差支えないし、なにを歌って悪いというルールはありませんので、たまには愉快な歌を歌うのもよいでしょう。親睦活動委員会でも検討してみてもいいかかと存じます。

次年度庄内分区代理挨拶

酒田R.C. 伊藤政一君



実は5月31日にお伺いする予定でしたが、会長さんから6月7日は創立記念なので、当日の方がよいのではないかとアドバイスをいただき、今日に延した次第です。先輩クラブでもあり、一番目にお伺いするところですが、遅れて申しわけありません。

先程会長さんから、酒田R.C.のあばれん坊みたいな印象を受けるご紹介をいただきましたが、いたって淑やかな男でございしますので、よろしくお願ひ致します。

次年度は行事もいろいろございまして、酒田R.C.としては9月4日にI.G.F.があり、また来年の1月にはロータリー情報委員会の研修会があります。それやこれやで大変な1年になろうかと思いますが、一生懸命頑張っていきたいと思っておりますので、ご協力の程よろしくお願ひ致します。

会長報告

中江亮君

今日は真夏を思わせるような暑さであります。昨日の天気予報によりますと、今年は平年並の暑い夏になるそうであります。天候の変動にめげずに、お体ご自愛の程をお願ひ致します。

さて、当ロータリー年度も愈々最終ラウンドに入り、明荷の片付けなど周囲がなんとなくざわめいてきましたが、残る任期中に今一度夫々の委員会の活動計画を点検されて、報告書の仕上げをしていただきたいと存じます。

本日は皆様既にご承知の通り、当クラブ創立24回目の誕生日をお祝いする例会日でもあります。即ち正式には1959年(昭和34年)6月9日に創立され、同じ月の27日には異例の速さでR.I.の認承をいただいたのであります。これには山形R.C.、山形西R.C.が共同スポンサーで有名な安斎徹先生が特別代表としてご尽力下さったのであります。それから7年後の昭和41年には当クラブがスポンサーとなって鶴岡西R.C.を、更には昭和45年に鶴岡西R.C.と共同スポンサーになって温海R.C.を誕生させたのであります。

クラブ創立当時の会員数は21名でありましたが、10周年記念式典の時には64名を数え、24年後の本日私共のクラブの会員数は77名にまで増加しました。反面国際奉仕活動の分野に於ての努力もかなり顕著な成果を挙げており、P.H.(フェロー)も本年度6名増で15名。P.H.S.(準)は20名増で26名になりました。安斎パストガバナーはこのクラブを地区内のみならず東北地方に於て、国内的より国際的なクラブであり、国際理解にすばらしい功績があったと評しています。張紹淵会員が地区では初めてのポール ハリス フェローになられた事を知っておられる会員は少ないかと存じます。しかしこの華やかな反面、物故された先輩会員は25名を数え、今更のように歴史の重さを痛感させられま

す。本日は特にチャーターメンバーの津田晋介君に記念講演をお願い致しましたので、とくにご拝聴の程お願ひ致します。

- 土門庄内分区代理が区内のクラブを代表して一昨日故早坂源四郎先生のご遺族を訪問されおくやみを申されました事をご報告致します。
- 鹿兒島西R.C.の海老原利則さんから当地方の地震にお見舞いのお葉書が届いています。
- 本日の理事会で、次の事が決議されました。
 - (1) 日本海中部地震で大きな災害を蒙った秋田青森両県の被災者救援資金として50,000円を贈る件 (R.I第254地区を通して)
 - (2) 本年度最終例会(6月28日)の時間を午後6時に変更する件

幹事報告

佐藤元伸君

- 東京R.C.から会報が到着しています。
- 大森健司氏の送別会の残金3,500円はスマイルしますのご了承下さい。

親睦活動委員会

張紹淵君

- 会員誕生 池田 弘君・石黒慶之助君
高橋良士君・高田耕助君
張 紹淵君・松田貞夫君
- 奥様誕生 斎藤美代子(隆)様・斎藤和(昭)様
渡部てい子(利夫)様
- 会員名簿(58.6.1)が出来ました。創立記念日に当り皆様に配付しますので、ご利用下さい。

出席委員会

佐藤元伸君

- 年間皆出席

14年間皆出席	手塚林治君
12年間皆出席	佐藤順治君・市川輝雄君
9年間皆出席	飯白祐佑君
7年間皆出席	丹下誠四郎君
5年間皆出席	内山喜一君
2年間皆出席	庄司嘉男君
- 5月100%出席 63名

ロータリー財団委員会

佐藤元伸君

年度当初3600%から出発した財団に対する寄付金が4600%達成し、証書が国際ロータリー財団から到着しておりますので報告します。

スマイル

石黒慶之助君 健康で古希を迎えたので
伊藤政一君・伊藤三郎君(酒田R.C.)
次期分区代理・次期分区幹事でお世話になるので

張 紹淵君 新しい会員名簿が出来たので
津田晋介君 弁護士登録30周年表彰を受けたので

ビジター

酒田R.C. 伊藤政一君・伊藤三郎君
温海R.C. 斎藤新作君
鶴岡西R.C. 井上 彬君・菅井幹雄君
野口 弥君
(今週の担当者 今野清一)